



### ヨハネの黙示録1:-3:

2016.5.20

Rev. 2:-3: 7つの教会への手紙.  
見た事、今ある事、後に起こる事.

<p>4. テアテラ 悪救(異邦人)</p> <hr/> <p>6. フィラデルフィア 悪救(偽兄弟)</p> <hr/> <p>7. ラオデキア</p>	<p>2. スミルナ 悪救(偽兄弟)</p> <hr/> <p>5. サルデス 罪救(注)</p> <hr/> <p>モセの復活 1:5a, 1:5c, 1:15</p>	<p>1. エペソ 罪救(愛し)</p> <hr/> <p>3. ペルガモ 悪救(異邦人)</p> <hr/> <p>モセの復活 1:5a, 1:5c, 1:15</p>
---	---	---

【預言 天啓】 1:3b, 1:6 聖

【モセの復活 復活】 1:5a, 1:5c, 1:15

1. エペソ  
5. サルデス  
父  
アダム  
ノア  
アブラハム  
モセの復活  
罪救(自分)  
愛をいさばき  
さばかない(注)

2. スミルナ  
6. フィラデルフィア  
3  
7  
アイン パウル  
ハム セム  
イサヤ エホア  
イスラエル イサヤ

3. ペルガモ  
4. テアテラ  
3  
5  
セリヤの35  
バベル  
イスラエルの35  
12

預言者(異邦人)  
預言者(王記)  
預言者(民記)  
悪救(異邦人)  
悪救(偽兄弟)  
内 偽兄弟  
外 バベル、イサヤ

マタイ: 27  
ペンテコステ

神聖の復活の注  
全世界に支配する  
マタイ: 第2章...  
お使いが来る

地図

3. ペルガモ  
2. スミルナ  
1. エペソ

4. テアテラ  
5. サルデス  
6. フィラデルフィア  
7. ラオデキア

聖なる 1:5a 死者の中からよみがえらる者 } 復活 → 善と平安

治癒者 1:5b 地上の王の支配者 } 復活 → 善と平安

聖なる 1:5c 罪から解放された者 } 復活 → 善と平安

偽者 1:6 偽王、祭司

黙示録の2章、3章、アジアにある7つの教会に宛てた手紙。その手紙の7つがどうい  
う配列になっているのかということについていろいろやりましたね。いろんな言葉が並行して  
います。まず形が似ています。それと、こんな表もありました。地図が面白かったです。  
地図の場所がエペソ、スミルナ、ペルガモ、テアテラ、サルデス、フィラデルフィア、  
ラオデキアというふうになっていて、ちょうど西側と東側に分かれていますけれど、西  
側と東側に構造上も分かれていますから、覚えられたのでしょうかね。この人たちは、住  
む場所を連想しますから。

それで、出だしから終わりまで「み使いに書き送れ、教会に御霊が話します」という  
ことでしたが、この7つ。7つ目のラオデキアの教会への手紙は、この6つの内容が全部  
入っているとようなものだという事は、別のビデオで説明しています。6日間の創造  
と7日目。7日目に来るよという完成の書物ですから、6と7番目が並行して、6つが特に、  
見た事、今ある事について、前の歴史を語っている。そして、後に起こる事が言われて  
いるということですね。

3つずつに分けられるということでした。その3つは何だろうということですが、自分  
のここと、相手がいること。これは、主の祈りの5番目と6番目。罪の赦しと悪からの  
救い、悪者からの救いということですね。

罪の赦し、悪からの救い、悪者からの救い。この手紙自体はサタンからの救いなので  
すけれども、サタンからの救いと言ったときに、偽ユダヤ人、サタンの会衆に実は属し

ている偽ユダヤ人と異邦人。自分たちのグループの中にいる敵と、外から攻撃してくる敵という2種類の悪者がいるという意味で、ここに偽兄弟と偽ユダヤ人。それとバラムとイゼベル。この異邦人の敵ということで分けられるかなということ、罪の赦しと偽兄弟からの救い、異邦人からの救いというように分かれる。

罪の赦しのところは、エペソのほうは、裁きすぎみたいな感じ。愛がない裁き。裁くだけで愛がない。サルデスのほうは、裁かない。目が覚めていない、裁いていないという問題。罪の赦しというのは、自分の話をしているというよりは、兄弟の罪を赦すという話をしていきますから、兄弟に対して愛がない。兄弟の罪を裁かないという2つの問題が、第1コリントの不品行と偶像に捧げた肉を食べるか食べないかという話に似ています。偶像に捧げた肉と不品行の話は、ここペルガモ、テアテラにも出てきます。

その2つ、愛のない裁きと裁かない問題、中の偽ユダヤ人を追い出す。外から攻撃をする異邦人に対しての裁きという、自分と偽兄弟と異邦人という問題であろうということですが、それは、聖書の初めから出てくるものです。アダムとアダムの子であるカイン、アベル。それとセツの子ら。ノアとセム、ハム。それと、バベルの塔のバベルの人たち。「父と子と子ら」という1章からと6章からは、同じ並行になっています。アブラハム、イサク、ヤコブ、イスラエルの子らというのも、「父と子と子ら」の問題というように、イサクとイシュマエル、ヤコブとエサウという兄弟がいます。

父と子と子らというのを書物全体で見ると、父のことは、モーセの律法。(子と子らは)預言者。預言者なのですが、王たちの歴史(子)と民の歴史(子ら)というところで、子と子らということが言われているのでしようというように見ていました。

父、子、子らという順番で、エペソ、スミルナ、ペルガモ。テアテラは、ここ(子ら)から始まるのですが、サルデス、フィラデルフィアと戻っています。フィラデルフィアは兄弟愛という名前です。abccabという順番で分けられているのだらうと思います。この罪との戦い、悪との戦いです。

では、モーセの律法側と預言者側は(どうか)?エペソ、スミルナ、ペルガモは、創世記、出エジプト記、民数記でしたから、歴史的にモーセの律法の時代。(テアテラ、サルデス、フィラデルフィアは)列王記、預言書、エズラ・ネヘミヤということでしたから、こちらは預言者の時代を連想する言い方になって、モーセの律法と預言者ということで見ました。

では、モーセの律法の3つと預言者の3つ、エペソ、スミルナ、ペルガモ。西側と東側の3つの違いは何なのだろうかと考えました。その3つの違いの分けるときに、後に起こる事、勝利を得るものにはこれですという3つ。いのちの木の実を食べる、第2の死によって損なわれない。マナを与える。これはいのち系かなと。それと、テアテラは勝利を得る者が父からの支配の権威を受ける。フィラデルフィアも新しい都の話をする。サルデスのところが、いのちの書の話をするのと、私の父の御前で…ということがあるので、どちらもかぶっているかなという感じもします。白い衣を着せられるということは、支配者側になるということですよ。いのちの木の実の話と善悪の知識、知恵の裁きの話かなとも思うのですけれども、それよりも良いかなと思うのは、1章5節と6節。

ヨハネからアジアにある7つの教会に書かれたのは、御霊からなのですから、5節3つと6節、忠実な証人、死者の中から最初によみがえられた方(1:5a)。地上の王たちの支配者である方から恵みと平安があるように(1:5b)。イエスキリストは私たちが愛して罪から解き放った(1:5c)。そして、私たちが王として祭司とした。王国、祭司の民とした(1:6)。そのキリストに栄光と力があるように。こちら(1:5a,1:5b)はキリストに栄光が、

こちら(1:5c,1:6)はキリストから恵みと平安がということですが、キリストの復活と支配。それと同じように、私たちは復活と支配ということが「アーメン」ということです。それが目的です。行くところ。後に起こる事。

そうすると、この最初の3つのモーセの律法と言っているほうは、復活。あなた方は復活する。罪から解き放たれて、我々はキリストと共に復活する。復活して天の御座について、み使いと共に(白い衣を着て)王座に座って全てを支配する。それが、前半の西側の3つと東側の3つ。復活すること。昇天して王座について支配する。生きること、治めること、生きること、治めること。生めよ、増えよ、地を従えよと言われている新しいアダムにもう一度その命令が与えられて、復活のいのちと、復活のいのちの目的である御国が来るということが、この手紙の前半後半の概略になっているというふうにこの7つを見ました。

Rev.2:-3: / Matt.24:-25: 2016.5.19

2016.5.18

マタイ 24:-25: 神国はC可さるる 天の御国

When What 何何何? 24:1-3  
 一 天が来る時、世の終り。いつ? どの前兆? 64592 13.1.19

1:1-20 可に起こと、時が近づいてくる (←Matt.24:3)

4. 77777 に世預言 24:4-, 24:25- 人の子(神の子) 飲食 24:38, 24:44 園に支配 24:28-, 25:31-	2. 25114 聖徒 24:24 忠告 24: 25: 登山 25:31- 天の御国 25:34	1. 2A8V 聖徒 24:24 に世預言者 24:35- 聖徒が来る時 24:12
6. 77777 登山 25:31- p. 24:38, 25:31- 登山 24:31 聖徒 24:24	5. 11111 自然聖徒 1) 24:38-25:31 2) 24:38-, 25:1- 聖徒 24:38	3. 11111 に世預言者 24:4-, 24:25- 聖徒が来る時 25:31 忠告 24: 25: つまずき 24:10 飲食 24:38, 24:44

7. 77777

21-22	19-20	18	17	15-16	14
神の座	人の子	被着物	貨幣	山	座
24:31	24:36-25:1	25:31-	25:31-	25:31-	24: 25:

22:6-21 可に起こと、時が近づいてくる (←Matt.24:3)

たてえ

1-13 時、目を見ず 14-30 主人、来る	15-22 22-35 主人、来る	4-14 園 23-31 人の子	24: 41-45 の3600番 40/31-33 人の子が来る時	34-40 夜半の鐘 主人、来る	45-51 主人、来る	36-44 時、目を見ず 24: 41-45 の3600番 40/31-33 人の子が来る時
----------------------------------	-------------------------	---------------------------	---	------------------------	----------------	--

- 何時、何事、
- 王、国
- 聖徒、選民
- 王、主、国、刑罰
- 聖徒、報い
- 聖徒、報い(和)
- 人の子、人の子
- 聖徒、聖徒
- 人の子、人の子
- 聖徒、聖徒
- 世、この時代、永遠

25: 天の御国 24: 世の終り